

## 補章4 事例調査2:ヒアリング

事例調査2に関して、日本の代表的なイノベーション出口側ファンディングエージェンシーである、NEDOに対しヒアリングを実施した。ヒアリング項目は以下の通り：

- 1．実施されている主な研究開発支援制度における予算規模と事業化段階
- 2．JST等とのプロジェクトのブリッジングの例
- 3．他のファンディングエージェンシーとの連携を模索するための交流
- 4．基礎研究が事業化まで漕ぎ着けた事例
- 5．基礎研究段階から応用段階・事業化段階に至る研究開発事業化のパイプラインにおいて、特に課題と思われる点
- 6．国の研究資金によるイノベーション創出に資する施策

以下に詳細をまとめる。

### (1) JST等とのプロジェクトのブリッジングの例

組織ベースでJSTなどと連携するための制度はないが、プロジェクト毎の連携は実際に行われている。研究開発はリニアモデルばかりでなく、基本的には研究コミュニティにとってファンディングエージェンシーのオプションは多いほうがいいという声は強く、JST・NEDOで連続的な支援をするための制度は、かえって研究開発の流れを硬直化させてしまい、有効とは限らない。

また、JSTと共催のシンポジウム実施、また学会へのブース出展の検討など、他機関との交流はさらに推進している。厚生労働省との連携、消防庁との連携等、個別省庁との連携事例はたくさんある。

### (2) 他機関とNEDOとの連携の成功事例

#### ・連携成功事例 (JST-NEDO): 「クラスターイオンビーム」<sup>20</sup>

デバイスの浅い部分のみにイオン注入したり、超平坦表面を形成したり、高精度の薄膜形成を行う装置開発。1988年からJSTの支援を受け本格的な基礎研究がスタート、この成果を活用して2000年以降はNEDOにてミレニアムプロジェクト「クラスターイオンビームプロセステクノロジー」等のプロジェクトが立ち上がった。

<sup>20</sup> JST NEWS 2006年11月号

・連携成功事例（JST-NEDO）：「ナノガラス」

JST ERATO「平尾誘起構造PJ」において基礎研究を行い、この成果を活用してNEDOにて「ナノガラスプロジェクト」が実施された。超高密度DVDなどの製品化も近い。

他の例として、分子イメージングでは、厚生労働省科研費で薬剤研究を、NEDOで装置開発を担当し、合同審査委員会を実施している。またナノテク消防服開発では、消防庁との連携でプロジェクトを実施している。

（3）研究開発事業化における課題への方策

NEDOにおける研究開発事業化促進のための方策の例を示す：

・川上側の企業と川下側の企業の連携

NEDOのプロジェクトは「実用化されてなんぼ」であるが、プロジェクト実施前の事前評価では、実用化の見通しはどうしても不確実なところがある。これについては、最近では川上側の企業と川下側の企業が組んだ形のプロジェクトを奨励することで、より出口が見えるような形にしている。

・市場調査

プロジェクト前・中で実態に応じて、実用化への見通しの材料として市場調査を行っている。

・「加速」制度

プロジェクト途中で優れた成果が期待できるものに追加で資金を投入する“加速”制度があり、実施者や独法評価委員会の評価も高く、非常に有効に機能している。

・人材育成

プロジェクトマネジメントを行ううえで、最適な人材の登用も重要である。NEDOでは機構内の職員にプロジェクトマネジメントの知識を身に付けさせる目的で、MOT研修を受けさせている。またNEDOフェロー事業を実施、産学連携人材育成目的でポスドク等を対象にTLO等での現場研修を行っている。

・マニュアル

過去のプロジェクトからのマネジメントの知見をフェーズ毎にまとめた手引書があり、マネジメントのガイドラインとして使っている。但し昨年作成したばかりのものであり、利用方法等はこれから検討していくところである。

#### (4) 国の研究資金によるイノベーション創出に資する施策

NEDO よりご提示のあった、国の研究資金によるイノベーション創出に資する施策への要請についてまとめる。

- ・ 販路開拓、ベンチャー支援など、企業の収益拡大と重なるところは国の支援投入先としてグレーゾーンであり、支援したくとも制度がないことがある。この点については、国において何らかの支援策を出していただきたい。
- ・ 地域の役割に可能性を感じている。例えば地域経済産業局に協力してもらい、地域ベースでの技術相談会などを催しているが、地域との接点を広げれば、より広くニーズが拾える可能性がある。

調達に関しては、NEDO 自身では無理がある。国でプロジェクト成果を調達に結びつけるような仕組みを作っていただけるとありがたい。

以 上